

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 立野ダム周辺環境整備検討業務
業 務 概 要	計画準備1式, 資料収集整理1式, 現地踏査1式, 協議会等の企画・運営1式, 社会実験の実行支援1式, かわまちづくり計画の検討1式, 環境整備事業の事業評価検討1式, 報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当 九州地方整備局 立野ダム工事事務所長 長岡 一成 熊本県熊本市東区下南部1丁目4-73
契 約 年 月 日	令和 5年 7月24日
契 約 業 者 名	(株) 建設環境研究所
契 約 業 者 の 住 所	熊本県八代市松江町527-2 サンリッチビル3F
契 約 金 額	19,910,000円(税込み)
予 定 価 格	19,910,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	立野ダム工事事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月25日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月15日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 立野ダム周辺環境整備検討業務
2. 履行場所 立野ダム工事事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
会社名：株式会社 建設環境研究所
電 話：092-271-6600
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、立野ダム周辺における環境整備事業を進めるために必要となる資料作成及びかわまちづくり計画や環境整備内容等の検討を行うことを目的に実施するものである。
 - 2) 業務の内容
本業務は、立野ダム周辺における環境整備事業を進めるため、地域資源や自治体計画との整合、地域の意見等を踏まえた利活用、整備、維持管理計画等、かわまちづくり計画の検討を行う業務である。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「重要事項の指摘に関する提案」が記載されていること、及び特定テーマの「地域の魅力を踏まえた、かわまちづくり計画の策定に向けた留意点について」に対する技術提案について「与条件との整合性」、「提案内容を裏付ける類似実績」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

立野ダム工事事務所 工務課長